



証券研究関東学生連盟 主催

2016年

春季セミナー大会

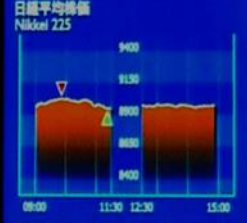
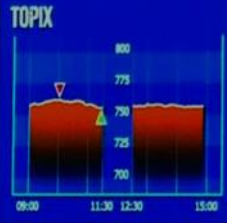
東証一部	1454.34 百万円	14.43
東証二部	33.23 百万円	14.43
マザーズ	1.70 百万円	14.43
ETF		
外債株	1.72 万株	14.43

TOPIX	
現在値	756.64
前日比	-1.74
開値	758.98
高値	762.80
安値	755.54

日経平均株価	
Nikkei 225	
現在値	8972.50
前日比	+19.19
開値	8986.22
高値	9031.09
安値	8947.82

時価総額・上場銘柄数		
Market Value / No. of Listed Issues		
時価総額	上場銘柄数	
Market Value	No. of Listed Issues	
一部	2615664 億円	1675
二部	32290 億円	426
マザーズ	9556 億円	174

売買代金		
Trading Value		
東証一部	865536 百万円	14.43
東証二部	4550 百万円	14.43
マザーズ	10571 百万円	14.43
ETF	1,823 百万円	11.88
外債株	2358 万円	14.43



大会概要

証券研究関東学生連盟主催

春季セミナー大会は、関東地方の大学に存在する証券研究会やゼミナールを対象に、証券・金融に関する基礎知識の確認や、例年12月に行われる証券ゼミナール大会に向けた専門的な知識の習得を目的に開催しているものです。

参加者の皆様には、当連盟があらかじめ指定したテーマについて肯定側・否定側に分かれるディベート形式で討論していただきます。

大会を通じて、自らの意見を述べる力といった大学生に必要な不可欠な能力が自然と身につくだけでなく、討論や懇親会などを通じて他大学の学生とも親交を深め合うことができます。

討論テーマ

「日本の家計は日本株式を保有するべきか」

連絡先

証券研究関東学生連盟 委員長 渡邊麗太

URL : <http://shougakuren.jp> (全日本証券研究学生連盟公式 HP)

Mail : kanto@shougakuren.jp

日本証券業協会 金融・証券教育支援センター (担当：溝川・秋山)



2016年 春季セミナー大会概要（予定）

■日程

2016年6月19日(日)13:00~18:00(18:30) (12:30 受付開始)

※終了後、懇親会を予定しています（懇親会の場所については決定次第ご連絡いたします）

■内容

当連盟があらかじめ指定したテーマについて肯定側・否定側に分かれるディベート形式

■参加費

無料（懇親会に参加される場合は除く）

■申込方法

証学連 HP(<http://shougakuren.jp/kanto/>)の参加申込みフォームより申込みください。

■場所

立教大学池袋キャンパス 5号館
東京都豊島区西池袋 3-34-1

JR 各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ(丸ノ内線/有楽町線/副都心線)「池袋駅」下車。

西口より徒歩約7分

※当日は、経路の途中に誘導の役員を配置する予定



■大会までのスケジュール

日程	内容
5月15日(日)	参加申し込み締め切り
6月6日(月)	HPにブロック公表
6月19日(日)	2016年「春季セミナー大会」当日

■大会当日のスケジュール

12:30	13:00	13:30	17:00(18:00)	17:30(18:30)	18:00(18:30)~
受	挨	討	集	発	懇
付	拶	論	計	表	親
					会

■注意点

参加申し込み等を提出される際は、他の団体や講師の先生に迷惑とならないよう期限をお守りください。

この概要の内容は変更となる場合がありますので、HPなどで最新情報をよくご確認ください。

(重要)2016年「春季セミナー大会」大会形式&大会の流れについて

1.形式

- ・討論テーマについて両方の意見(肯定側・否定側)を用意しておき、指定された相手チームとの公開討論(ディベート)を行う。
- ・各ブロックとも1チームの参加人数は**3～6名**までとする。
- ・論点を整理した立論用レポート(任意)を使用する場合、**A4版1枚**もの(両面印刷も可)を上限とし、「肯」「否」それぞれ20枚(指導講師、司会、相手チーム、評価者用)ずつ用意すること。
- ・他団体に配布しない紙媒体の資料のみ持ち込みは可能です。
- ・優秀賞の決定は指導講師と参加者の意見を集計して優勝チームを決定する。

2.討論の流れについて

討論時間配分

立論(肯定側&否定側)	12分
作戦タイム	2分
質疑応答(肯定側&否定側)	4分
作戦タイム	2分
肯定側反駁	5分
否定側反駁	5分
フリーディスカッション	10分
作戦タイム	2分
フリーディスカッション	10分
講師による寸評	4分
アディショナルタイム	4分
合計	60分

ブロック別時間配分(参加団体数により異なる)

	3チーム編成	4チーム編成
第1討論 (60分)	Aチーム(肯) Bチーム(否)	Aチーム(肯) Bチーム(否)
休憩(10分)		
第2討論 (60分)	Cチーム(肯) Aチーム(否)	Cチーム(肯) Dチーム(否)
休憩(10分)		
第3討論 (60分)	Bチーム(肯) Cチーム(否)	Bチーム(肯) Cチーム(否)
休憩(10分)		
第4討論 (60分)		Dチーム(肯) Aチーム(否)

※フリーディスカッションにおける各発言時間は1分以内とする。

3.採点方法

- ・各討論の際、指導講師と傍聴している学生はディベート採点表を使用して討論中のチームを評価者として採点する。
- ・傍聴している学生の1チームあたりの評価者は3名とする。
- ・採点による評価の比重は指導講師 2/3、評価学生 1/3とする。

1	説得力(論理性[根拠・証拠]、準備)	1～10点
2	対応力(質問および反駁された際の対応)	1～10点
3	発表態度(表現力[声、丁寧さなど])	1～10点
4	チームワーク(全員参加、意見調整)	1～10点
5	時間配分(時間の余り、浪費)	1～10点
		50点満点

得点調整

講師の点数 × 0.666 = ①

学生3名の合計点数 × 0.111 = ②

① + ② = 合計点数(50点満点)

肯定側 + 否定側 = 総合得点(100満点)

合計点数が最も高かったチームを優秀賞とする。

4.その他注意事項

- ・討論会場でのデジタル媒体の使用は一切禁止します。使用できる資料は紙媒体ものに限りです。
- ・質問、疑問点などございましたら、下記アドレスまでよろしくお願いたします。

その他連絡先 kanto@shougakuren.jp